

令和  
6年度

# 東日本大震災・原子力災害伝承館 調査・研究部門 活動報告会

当館が実施している震災・原子力災害に関する調査研究活動について報告します。

参加無料

期日 令和6年12月19日 木

会場

東日本大震災・原子力災害伝承館  
研修室  
(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39)

## 活動報告会 プログラム

開会・館長挨拶 13:00~13:05

調査・研究概要説明 13:05~13:15

発表① 13:15~13:40

「福島における環境放射能、放射線リスク  
コミュニケーションとリスク認知の変遷」  
高村 昇 館長

発表② 13:40~14:00

「復興過程のまちづくり研究～浪江町における  
実践事例を通じて～」 葛西 優香 常任研究員

発表③ 14:00~14:20

「東日本大震災・原子力災害過程における  
情報利用環境についての調査と考察」  
静間 健人 常任研究員

発表④ 14:20~14:40

「福島における震災伝承の現状と意義に関する  
調査・検討」 山田 修司 常任研究員

発表⑤ 14:40~15:00

「原子力防災および福島第一原発の廃炉の勉強会  
に関する報告」 大杉 遥 常任研究員

休憩 15:00~15:10

発表⑥ 15:10~15:35

「処理水放出後の心理的影響に関する国際比較  
研究」 関谷 直也 上級研究員

発表⑦ 15:35~16:00

「石の上にも3年：研究・教育・社会連携の融合  
と持続可能性の確立」 開沼 博 上級研究員

発表⑧ 16:00~16:25

「東日本大震災・原子力災害における放射線防護  
対策の検証～次の世代に伝承すべきこと～」  
安田 仲宏 上級研究員

閉会 16:25~16:30

## 主催・お問合せ

東日本大震災・原子力災害伝承館  
電話：0240-23-4402  
mail：archive@fipo.or.jp

## オンライン参加



ID：998 1104 1431  
パスコード：632846

※iPhoneからアクセスする場合は、Zoom  
に直接IDとパスコードをご入力ください。